

2020年度 人材育成委員会 活動報告



2021年3月11日 中国IPG 人材育成委員会

吉田 裕志(鐘化企業管理(上海)有限公司)[委員長/分科会長] 盛 莉娅(矢崎(中国)投資有限公司)[分科会長]

1. 2020年度 人材育成委員会の概要



活動内容/活動のねらい

活動内容:研修の設定・受講を通した中国知財実務人材の育成

<ねらい>

- ・主に「中国における実務経験が多くない」と考える方を対象とし、
- 主体的な学びによりレベルアップを図り、
- ・自身の属する組織に貢献いただく
 - ① 年間研修テーマは、受講生である委員会メンバー自身が決定
 - ② 受講形態は「聴講」のみではなく、事前に講師への質問を提出 し、当日の研修会で講師からのご回答・議論をいただく形態 (質問・回答、議論の内容は、議事録に詳細に記録)

運営体制



委員会メンバー (日本語)



	会社名	氏名	備考
1	日産化学株式会社	大成 正壽	日本からのご参加
2	本田技研工業(中国)投資有限公司	閻 麗娟	
3	三菱電機(中国)有限公司	孟 翠敏	
4	東芝(中国)有限公司	王 麗君	
5	日立(中国)有限公司	馬婕	
6	威可楷(中国)投資有限公司	高橋 和久	
7	豊田汽車(中国)投資有限公司	小田 智洋	
8	電装(中国)投資有限公司	田 致玲	
9	三菱化学(中国)管理有限公司	福島 則明	
10	AGC(中国)投資有限公司	山本 忠史	
11	矢崎(中国)投資有限公司	盛 莉娅	
12	村田(中国)投資有限公司	藤本 直史	
13	日鉄諮詢(北京)有限公司	浅野 弘揮	
_	鐘化企業管理 (上海)有限公司	吉田 裕志	委員長/分科会長

※ 代表者の方のご氏名のみを記載。

委員会メンバー (中国語)



	会社名		会社名
1	日东电工(中国)投资有限公司	9	豊田汽車(中国)投資有限公司 (TMCI)
2	奥林巴斯(北京)販売サービス有限公司	10	阿尔卑斯(中国)有限公司
3	花王(中国)研究開発中心有限公司	11	尼康映像仪器销售(中国)有限公司
4	三菱電機(中国)有限公司	12	ヤマ八発動機株式会社北京事務所
5	豊田紡織(中国)	13	恩希爱(杭州)薄膜有限公司
6	威可楷(中国)投資有限公司	14	富士電機北京事務所
7	富士ゼロックス(中国)有限公司	15	村田(中国)投資有限公司
8	オムロン(中国)有限公司		

2. 活動報告



(1) 知財専門実務研修分科会[日本語]

- ✓ 以下のテーマで会合を実施(計7回)。
- ✓ 第1回のみオンライン開催、他はオンラインとオフラインとを併用。

	日時	研修テーマ	講師
第1回	2020/5/25	研修テーマ検討・決定	(無し)
第2回	2020/7/23	証拠収集・模倣品対策の実務	IP Forward China
第3回	2020/9/17	企業知財法務対応	北京天達共和法律事務所
補講 (希望者のみ)	2020/10/21	税関ロイヤリティ課税	安永会計事務所
第4回	2020/11/18	中国におけるAI, IoTに関わる知財	品源知識産業権
第5回	2020/1/20	著作権の基礎・実務	西村あさひ法律事務所
第6回	2020/3/18	専利·商標知財実務対応	北京万慧達法律事務所

2. 活動報告



(2) 知財一般実務研修分科会[中国語]

- ✓ 以下のテーマで研修を実施(計5回)。
- ✓ いずれもオンライン開催。

	日時	研修テーマ	講師
第1回	2020/6/24	今年度の研修テーマ決定	-
第2回	2020/8/26	類似商標の判断と商標侵害実務	上海金天事務所 夏宇弁護士
第3回	2020/10/28	パテント関係実務	万慧達知的財産事務所 史雅琪顧問
第4回	2020/12/23	著作権法関係実務問題	天達共和法律事務所 管氷弁護士
第5回	2021/2/24	IP契約、模倣品対策関係実務	IP FORWARD 陸 洋森部長

3. 活動のふりかえり



テーマ決めに参画できる

- ✓ 第1回会合前に希望テーマのアンケートを収集し、第1回会合に てメンバで議論してテーマ決定
- ✓ 参加各位の納得感のあるテーマ設定

聞きたいことが聞ける

- ✓ 個社が抱える問題点に関する質問/一般的な質問
- ✓ テキストが存在しないような最新のトピック

幅広い層に役立つ

- ✓ 中国における実務経験が多くないと考える方が主対象であるが最新情報を含めた講義/Q&Aは幅広い層に有益
- ✓ 個社が抱える課題を知ることができ、情報交換の場としても有益

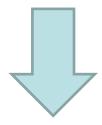
講師の皆様の多大なご協力に改めて御礼申し上げます

4. 来年度の予定



課題

オンラインでの活動割合が増加したことにより、人材育成委員会での活動の大部分(研修の受講)が、JETRO様主催のミニセミナーと重複。



来年度

- ・人材育成委員会は解消。
- ・JETRO様セミナーでは、本委員会での活動(質疑/ 議論の機会設定)をできるだけ取り入れる。

本委員会へのこれまでのご協力に御礼申し上げます